定 例 会 議 の 開 催 状 況

1　日　時　令和８年６月24日（水）午後１時15分～午後２時55分

2　出席者　櫻井委員長、和田委員、逸見委員、山田委員
本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本部長
説明補助者
公安委員会事務室長、留置管理課長、国際・薬物銃器対策課長、特殊詐欺特別捜査室長、交通聴聞官、運転免許センターセンター長補佐、航空隊長、外事課長

3　議題事項

(1) 公安委員会宛て審査請求に係る裁決について
公安委員会宛てに提出された行政文書部分公開決定に対する審査請求について、裁決した。

(2) 運転免許関係の意見聴取等について
交通聴聞官から、運転免許取消対象事案20件について、事案内容及び意見聴取等結果の説明があり、審議の結果、取消し20件の行政処分を決定した。

(3) 警察職員の援助要求に対する同意について
外事課長から、「沖縄県公安委員会から警察職員の援助要求があった。」旨の説明があり、審議の結果、同意をすることとした。

4　報告事項

(1) 公安委員会宛て苦情申出の受理について（２件）
公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出２件について報告があった。

(2) 令和７年度の新潟県留置施設視察委員会の活動状況について
留置管理課長から、令和７年度の新潟県留置施設視察委員会の活動状況について報告があった。

委員から、「警察施設は老朽化が進んだ施設が多く、細かな対応が困難な部分があると認識しているが、改善すべき点については可能な限り対応をしていただきたい。」旨の発言があった。

(3) 粟島浦臨時交番の設置について
地域部長から、粟島浦臨時交番の設置について、資料に基づき報告があった。

(4) 特殊詐欺事件の検挙について
　特殊詐欺特別捜査室長から、特殊詐欺事件被疑者の検挙について報告があった。

(5) ＳＮＳを利用した麻薬等密売グループの検挙について
　国際・薬物銃器対策課長から、ＳＮＳを利用した麻薬等密売グループの検挙について報告があった。

(6) 自転車安全月間の取組結果について
　交通部長から、自転車安全月間の取組結果について、資料に基づき報告があった。

　委員から、「本日も県庁見学の小学生が来訪していたが、見学通路等に、交通ルールに関する子ども向けの分かりやすいポスターを掲示する等、自然に目に入る形で交通安全教育を図ることも有効ではないか。」旨の発言があり、交通部長から、「ご提言を踏まえながら、子どもたちに広く周知できるよう努めてまいりたい。」旨の発言があった。

(7) （公社）新潟県トラック協会と連携した飲酒運転根絶を目的とする式典の実施について
　交通部長から、（公社）新潟県トラック協会と連携した飲酒運転根絶を目的とする式典の実施について、資料に基づき報告があった。

　委員から、「加盟会社に所属するトラックドライバーに対し、定期的に「飲酒運転は絶対にしない」と署名する機会を設ける取組は、意識向上につながる良い取組と思う。」旨の発言があった。

(8) 二輪車の大規模旧車會イベント対策の実施結果について
　交通部長から、二輪車の大規模旧車會イベント対策の実施結果について、資料に基づき報告があった。

(9) 県警ヘリコプターの更新配備について
　航空隊長から、「これまで運航していた中型機が退役し、最新の小型機が配備された。前機の愛称を受け継ぎ「ときかぜ」という愛称で、救難救助等の警察活動に従事する。」旨の報告があった。

5　その他
本部長から、「二輪車の大規模旧車會イベント対策については、当日の早朝から対応していたところ、天候が豪雨となり厳しい勤務となったが、関係機関と連携し、会場周辺の安全対策にも目配り広く適切に対応することができた。また、自転車安全月間の取組結果報告があったが、自転車の交通反則通告制度等、自転車に関することは県民の関心が高いことから、県議会において適切な答弁に努め

てまいりたい。」旨の発言があった。